

平成29年度 土木部 下水道担当部長の目標宣言 達成状況報告

土木部 下水道担当部長 石塚 俊彦

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況								
1	下水道経営健全化計画の推進 (下水道業務課)	<ul style="list-style-type: none"> 平成 31 年 4 月の企業会計移行に向けて準備を進めます。 適正な歳入の確保を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 下水道施設の現有資産の調査を実施する。 下水道使用料の適正水準を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 下水道施設の現有資産の調査について完了いたしました。 下水道使用料の改正を12月議会で認めていただき、平成30年4月1日より新料金となります。 <p>[今後の取組の方向性]</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 31 年 4 月の企業会計の導入に向けて、準備を進めて参ります。 下水道使用料の減免措置について、他市の動向等を踏まえ見直しをいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標達成いたしました。 目標達成いたしました。 加重平均 4.8%の改正 								
2	未整備地区の整備の推進 (下水道整備課)	<ul style="list-style-type: none"> 市街化区域の公共下水道管渠整備を進め、市街化区域での公衆衛生の向上を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道の整備面積を22.9ha拡大する。 	<ul style="list-style-type: none"> 未普及対策として、池端・伊勢原3・4丁目地区の污水管敷設工事8本と東部第2土地区画整理事業区域の工事委託2本を発注いたしました。 この内、2本の工事と1本の工事委託が、関係機関との調整等に時間を要し、平成30年度へ繰越しました。 また、工事委託1本について、施工中に歩道の杭基礎が施工箇所が発掘され、工事が中断する不測の状況となり、平成30年度へ事故繰越しといたしました。 <p>[今後の取組の方向性]</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成37年度の市街化区域の公共下水道概成を目指し、事業を進めて参ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標の達成には至りませんでした。 <table border="0"> <tr> <td>整備済面積</td> <td>8.24ha</td> </tr> <tr> <td>未整備面積</td> <td></td> </tr> <tr> <td>東部第2</td> <td>12.21ha</td> </tr> <tr> <td>池端・伊勢原</td> <td>2.43ha</td> </tr> </table>	整備済面積	8.24ha	未整備面積		東部第2	12.21ha	池端・伊勢原	2.43ha
整備済面積	8.24ha												
未整備面積													
東部第2	12.21ha												
池端・伊勢原	2.43ha												
3	浸水地区の改善 (下水道整備課)	<ul style="list-style-type: none"> 浸水被害が発生している矢羽根川流域地区、石田地区の浸水対策を推進します。 その他の浸水被害箇所についても調査を実施し、対応策の検討を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 雨水歌川第14-1幹線浸水対策工事を実施する。 雨水矢羽根調整池の用地取得を実施する。 白根地区、板戸地区の浸水軽減対策の調査を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 雨水歌川第14-1幹線浸水対策工事を実施しました。 雨水矢羽根調整池の詳細設計を完了するとともに、調整池計画地の用地をすべて取得いたしました。 板戸地区浸水軽減対策基礎調査及び白根地区浸水軽減対策基礎調査を実施しました。 <p>[今後の取組の方向性]</p> <ul style="list-style-type: none"> 雨水矢羽根調整池の整備を進めます。 板戸地区、白根地区の基礎調査結果に基づき、基本設計・実施設計を実施し、浸水軽減対策を進めて行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標達成いたしました。 目標達成いたしました。 取得面積 5,167.74㎡ 目標達成いたしました。 								

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
4	下水道施設の長寿命化対策 (下水道整備課下水道施設担当)	・老朽化した設備の適正な改築・更新を実施し、設備の故障等による汚水処理能力の喪失を防ぎ、安心・安全な汚水処理の継続を図ります。	・処理場及び中継ポンプ場の電機設備等の改築更新を実施する。	・処理場の1系生汚泥ポンプおよび付随施設、東大竹中継ポンプ場、下落合第1, 2中継ポンプ場の遠方監視装置の更新工事を実施いたしました。 [今後の取組の方向性] ・平成30年度にはストックマネジメント計画を策定し、効率的で計画的な、下水道施設の改築更新を図ります。	達成いたしました。